令和５年度　園経営計画　足立区立いりや第二保育園

園長 福島　律子

１　園の経営目標

・子ども一人一人の人権を尊重し、安心して自己発揮して遊び、生活できるよう援助します。
・保護者との信頼関係を深め、子育てや就労の支援を行います。
・地域の子育て支援の拠点として様々な取り組みを積極的に行います。
・保育者は、人間性と専門性の向上に努め、豊かな感性と深い愛情をもって保育にあたります。

２　園の現状

・四季を通じて自然環境を整えた園庭で、活発に体を動かして遊んでいます。自分で遊びを選択し、創り出し、考え、挑戦し、試行錯誤を重ねる中で、日々成長しています。
・1 歳児から 5 歳児が同じ空間で遊ぶ中で大きい子へのあこがれの気持ちを持って真似したり、小さい子にやさしい気持ちで接したりする姿が多く見られます。
・ICT を活用し、日々の保育内容、子どもの姿等を発信し、さらに工夫を続けていきます。

３　今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項－１	思い切り身体を動かすことを楽しみ、丈夫な身体を育む環境を作ります

具体的な取り組み

項　　目	具体的な内容
・思わず体を動かしたくなるような魅力的な園庭環境を作ります。	・子どもの年齢発達に合わせた運動遊びを、繰り返し楽しむことができる環境づくりを継続します。 ・日々の遊びの中に「36 の動き」を取り入れ、楽しく遊ぶ中で体の動きをコントロールする力を育みます。
・遊びや生活の中で、自分の体を使いこなし、様々な経験を広げます。	・一人一人の発達や興味関心を基に、実体験を重ねることを大切にし、自分でできることの喜びを広げます。

重点的に取り組んでいきたい事項－２	様々な環境に主体的に関わり、豊かな感性を育みます

具体的な取り組み

項　　目	具体的な内容
・子ども一人一人の思いを受け止め、応答的に関わります。	・安心して自分を表現できる環境を整え、子ども一人一人の良いところを全職員が共有し、認め、伸ばしていきます。
・子どもの気づき、表現を共に喜び、一緒に楽しむ場を作ります。	・日々の生活や遊びの中で子どもたちが表現する表情、しぐさ、言葉を丁寧に受け止めます。 ・遊びや生活の中での気づき、身近な自然とのふれあいを大切にし、興味関心を広げ、深めていきます。

重点的に取り組んでいきたい事項－３	保護者、地域に保育内容を発信し、地域の子育てを支援します

具体的な取り組み

項　　目	具体的な内容
・ICT を活用し、保護者が「見たい」「知りたい」情報を発信します。	・3 か月に 1 回アンケートを実施し、保護者が見やすい、知りたい情報をリサーチし、改善していきます。
・保育園施設、保育者の力を地域にむけて積極的に提供する。	・園庭開放、保育ママ訪問を継続し、保育園、保育士の持つ力を地域に提供していきます。